様 式 ２

事業提案調査票（介護分）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の区分 | ５．介護従事者の確保に関する事業 |
| （大項目）（中項目）（小項目） |
| 事業名 | 【No.○（介護分）】 | 【総事業費（計画期間の総額）】千円 |
| 事業の対象となる医療介護総合確保区域 |  |
| 事業の実施主体 |  |
| 事業の期間 | 令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日 |
| 背景にある医療・介護ニーズ |  |
| アウトカム指標：  |
| 事業の内容 |  |
| アウトプット指標 |  |
| アウトカムとアウトプットの関連 |  |
| 事業に要する費用の額 | 金額 | 総事業費（Ａ＋Ｂ＋Ｃ） | (千円) | 基金充当額（国費）における公民の別（注１） | 公 |  (千円) |
| 基金 | 国（Ａ） | (千円) |
| 都道府県（Ｂ） | (千円) | 民 | (千円) |
| 計（Ａ＋Ｂ） | (千円) | うち受託事業等（再掲）（注２）(千円) |
| その他（Ｃ） | (千円) |
| 備考（注３） |  |

（注１）事業主体が未定で，かつ，想定もできない場合は記載を要しない。

（注２）施設等の整備事業については，設置主体が「公」で施設の運営が「民」の場合，基金充当額（国費）における公民の別としては，「公」に計上するものとする。また，事業主体は公であるが，公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は，当該受託額等を「民」に計上するとともに，「うち受託事業等」に再掲すること。

（注３）備考欄には，複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込み額を記載すること。

＜記入例＞

　 様 式 ２

事業提案調査票（介護分）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の区分 | ５．介護従事者の確保に関する事業 |
| （大項目）参入促進（中項目）介護人材の「すそ野の拡大」（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業 |
| 事業名 | 【No.５（介護分）】地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業 | 【総事業費（計画期間の総額）】4,000千円 |
| 事業の対象となる医療介護総合確保区域 | 全高齢者福祉圏 |
| 事業の実施主体 | 茨城県社会福祉協議会 |
| 事業の期間 | 令和６年４月１日～令和７年３月３１日 |
| 背景にある医療・介護ニーズ | 高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 |
| アウトカム指標：介護職員数　37,000人→42,000人 |
| 事業の内容 | 介護体験をメインとした地域住民へのセミナー等のイベント・地域住民向けの介護体験セミナーの実施（年○回開催）・小・中学生、高校生、大学生を対象とした介護の仕事セミナーの実施（小・中学生：年○回。中学生：年○回、大学生：年○回開催） |
| アウトプット指標 | アンケートによる介護のイメージ　○％改善 |
| アウトカムとアウトプットの関連 | 介護体験をメインとした地域住民へのセミナー等のイベントにより介護サービス事業への理解度を深め、介護サービス従事者数の増を図る。 |
| 事業に要する費用の額 | 金額 | 総事業費（Ａ＋Ｂ＋Ｃ） | (千円)4,000 | 基金充当額（国費）における公民の別（注１） | 公 |  (千円)- |
| 基金 | 国（Ａ） | (千円)2,666 |
| 都道府県（Ｂ） | (千円)1,334 | 民 | (千円)2,666 |
| 計（Ａ＋Ｂ） | (千円)4,000 | うち受託事業等（再掲）（注２）(千円)2,666 |
| その他（Ｃ） | (千円) |
| 備考（注３） |  |

（注１）事業主体が未定で，かつ，想定もできない場合は記載を要しない。

（注２）施設等の整備事業については，設置主体が「公」で施設の運営が「民」の場合，基金充当額（国費）における公民の別としては，「公」に計上するものとする。また，事業主体は公であるが，公からの委託などにより実質的に民間が事業を行っている場合は，当該受託額等を「民」に計上するとともに，「うち受託事業等」に再掲すること。

（注３）備考欄には，複数年度にまたがり支出を要する事業の各年度の基金所用見込み額を記載すること。